

形成外科

爪 巻いて

いませんか？

足の爪に何らかの悩みを抱えているという人は、実はとても多いことが分かっています。そのなかで最も多いのが「巻き爪」。

巻き爪とは？

爪が皮膚に食い込んでくる状態のことを指します。歩くたびに痛みを感じたり、ひどい場合は、何もしていない状態でも痛みが出てしまいます。

痛くない巻き爪矯正(自費診療)

当院形成外科では、「巻き爪マイスター」というフック型の巻き爪矯正を行っています。フックを爪の両側縁にかける装着方法のため、痛みがなく、手軽に矯正できることが特徴で、軽度もしくは中等度の巻き爪を対象とした保存的治療方法です。

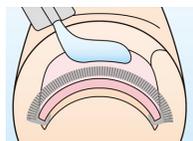
「装着イメージ」



※この治療方法は保険適用は認められていないため、自費診療としてお取り扱いをしています。

巻き爪の矯正効果を高める薬剤 リネイルゲル

リネイルゲルとは？



爪矯正具を装着した爪に、24時間塗布することで爪を柔らかくし、巻き爪の矯正効果を高める薬剤です。柔らかくなった爪に矯正具が働くことで、治療期間を短くすることが期待されます。

【巻き爪診療の料金のご案内】

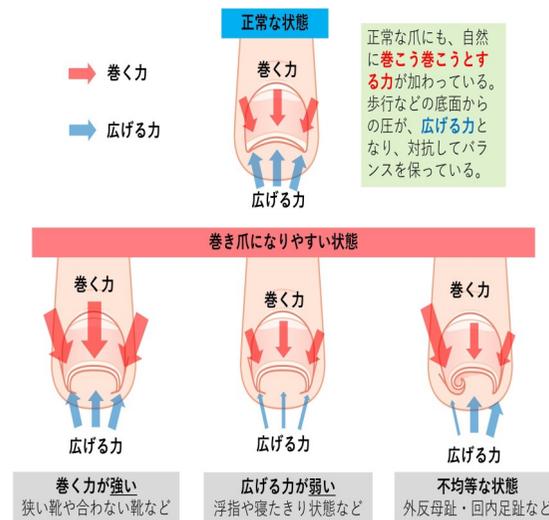
診療内容		初回	2回目以降
片側のみ治療	診察・処置のみ	3,500円 (3,850円)	1,500円 (1,650円)
	巻き爪マイスター 1個使用	7,000円 (7,700円)	5,000円 (5,500円)
両側とも治療	診察・処置のみ	4,000円 (4,400円)	2,000円 (2,200円)
	巻き爪マイスター 片側だけに1個使用	7,500円 (8,250円)	5,500円 (6,050円)
	巻き爪マイスター 両側に計2個使用	11,000円 (12,100円)	9,000円 (9,900円)
薬剤	リネイルゲル使用 ^{注1)}	3,400円(3,740円)	

※ 上記の()内は消費税を加算した料金となります。
 ※ 上記料金は全ての項目に、診察料・処置料が含まれています。

注1)リネイルゲルは巻き爪マイスターと併用して使用する薬剤である為、単体で使用することはできません。

受診に関しては予約不要です。料金等でご不明な点がございましたら、2階総合窓口へご相談ください。

巻き爪の原因



巻き爪の原因には、爪が持つ性質にあります。足に限らず、爪はもともと巻く性質を持っているのですが、歩いたり、地面を踏みしめたりして指に力がかかることで平らに保たれます。つまり、指に適切な力が加わらないと、自然と巻き爪が起こってしまうということなのです。巻き始めると痛みによって足の指を浮かしがちになるため、症状が進行するスピードも早いです。入院など、歩く機会が減ったことを機に巻き爪を発症することもあります。皮膚を巻き込むような巻き爪を自力で元に戻すことは非常に難しく、爪が皮膚に食い込むため痛みも伴ってきます。その痛みをかばおうとして、歩き方や姿勢が悪くなれば、腰痛や膝の痛みなども引き起こしてしまいます。巻き爪は日常生活にも支障をきたす可能性があるため、早めの治療が大切になります。